

中央大学 2026 年度一般選抜

【出題の意図】

試験日	2026 年 2 月 15 日
学部・試験方式	経済学部 II
科目	政治・経済

※本件についての質問・照会には、個別に回答することはいたしません。

問 I

本問題は、民主主義の成立過程を中心に、その間の社会の変化に対して知識人が社会と人間の在り方をどのように認識してきたのか、さらに民主主義体制の中でも起こりうる人権問題、法治主義の問題を問うものである。

民主主義の成立を理解することは、政治学における中心的課題と言っても過言ではない。しかし、民主主義の成立過程は必ずしも安寧ではなく、大衆社会の中で混乱をきたしてきたのも事実である。大衆社会の到来から現代までの社会と人間に対する問題に関わる基礎的な知識を確認するものである。

問 II

本問題は、企業に関する基礎的知識の理解を問い、さらに近年の企業を取り巻く環境や社会的要請の変化についての理解を問うものである。それらを踏まえ、企業の役割を多面的に捉える力を評価することを意図している。

問 III

日本における公害の歴史と対策、環境問題が生じる原理的な理由、および環境税による外部性の内部化に関する理論について、理解度と応用力を問うことを意図した問題です。